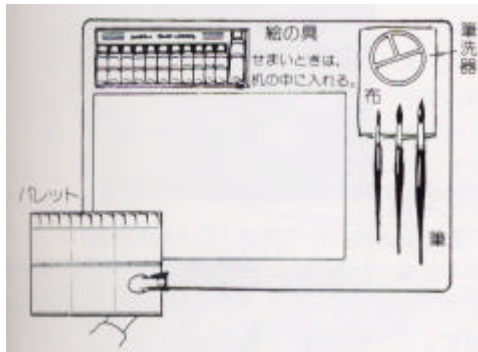


水彩用具の使い方

基本的な

1 水彩用具の置き方

机の大きさに応じて、絵をかきやすいように、それぞれの用具の配置を工夫する。



2 筆の持ち方

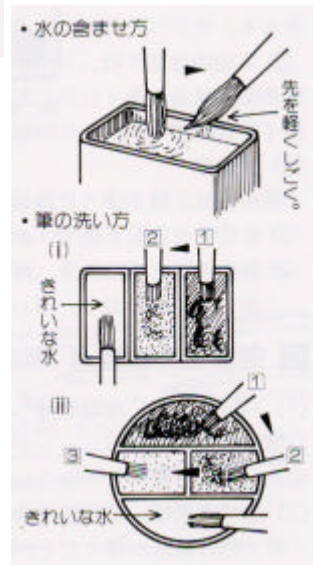
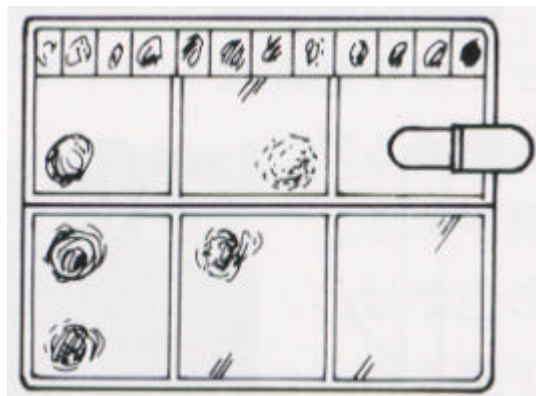
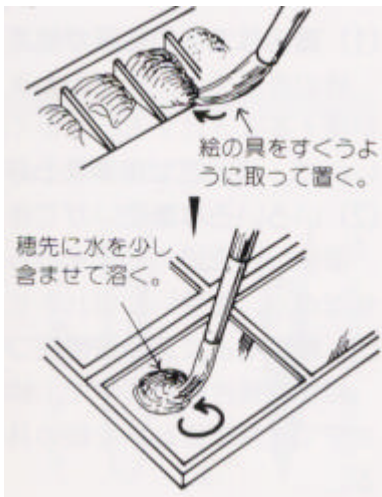
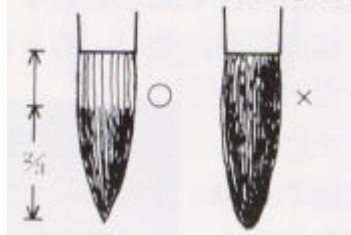
一般的には、筆の柄の中段（金具の少し上）を軽く持ち、穂先が自由に画面に当たるようにする。



3 絵の具を溶く場所

広い仕切の隅に寄せて溶き、始めから仕切全体で溶かないようにする。

・絵の具が垂れないように付ける



4 筆の洗い方

始めに、絵の具を溶くきれいな水の仕切を決め、それ以外の仕切を使って、汚れた筆を2～3段階に分けて順に洗うようにする。



